

## 平成24年度 福知山千年の森づくり協議会 臨時総会詳細報告書

日時：平成25年3月21日（木）午後2時30分～4時

場所：福知山市役所 農業委員会室（601号室）

### ●開会挨拶

（岩佐委員）：今冬は雪が少なかったが、今も温度は低い。それでも春が近づいている。大江山では日向水木が満開になり、マンサク等の春一番が吹くころ咲く花は咲きだしている。挿し木した日向水木は咲くのだろうかと思う。

平成24年度事業も無事完了した。

日向水木の育苗事業もこれからが正念場となるだろう。参加人数は少ないが、皆さん一生懸命取り組んでおられるので、今後ともご協力をいただきたい。



### ●平成24年度事業報告

事務局より総会資料にて説明・・・

質疑応答～

（中島委員）：挿し木で育苗していた日向水木の花が咲いた。今日は実物を持ってきた。

（江浪委員）：3月5日に京都会議が開催され、平成19年にモデルフォレストの協定を締結されたパナソニックフォトライティング株式会社がモデルフォレスト会長賞を獲得された。

（浦野委員）：今年度から始まった第1回目の会議で表彰を受けた。つつじを増やす事業に取り組んでおり、第2土曜日に活動している。

（江浪委員）：地域密着型で地域が自立して取り組んでいただきたい。



## ●平成25年度事業計画

事務局より総会資料にて、協議会の見直し、森本会長からのアドバイス、育苗マニュアル等について説明・・・

質疑応答～

(江浪委員)：日向水木の育苗については、夜久野の緑化センターに相談してはどうか。専用の冷蔵庫も持っているのので、育苗の環境は整っている。平成28年度開催の育樹祭には皇太子が来られる。平成26年度に準備室を作って対応するが、そのプレイベントして市町村にも協力依頼があると思う。平成3年度に植樹されたものを手入れすることとなっている。

緑の少年団を活用して盛り上げていきたい。

(老中副課長)：平成25年度からは政権が変わり地域自主戦略交付金から自然環境整備交付金となる。全国的に要望が増えたので、平成25年度は要望の半分くらいしかつかないが、大江山の整備には出来るだけ充てられるように調整していきたい。

(江浪委員)：あずま屋の整備予定地は京都府の府有林や保安林となっているので、整備前には協議をお願いしたい。

(事務局)：今後、協議はしていく。

(中島委員)：昨年7月には大江山で勉強会（フィールドワーク）が開催され、地質、ヒメホタル、セミの生態、サンショウウオ等の探索、研究をした。

(岩佐委員)：蛇紋岩質の所には、日向水木が生えている。これがぴったり一致



する。

千年の森づくり事業とは直接関わりはないだろうが生涯学習課の天然記念物総合調査の取組みにも参加して連携をとれればと思う。

日向水木育苗隊の募集をもっと大々的に行ってはどうか。

(事務局)：天然記念物総合調査の取組みには千年の森づくり基本計画の資料を提供したり、会議に参加して関わりはある。

日向水木育苗隊の募集は4月に行う予定である。

(岩佐委員)：もっと宣伝をして隊員を増やしてほしい。

(中島委員)：日向水木の育苗マニュアルを作してほしい。

(事務局)：たたき台となるものは作成した。今後アドバイスをいただきながら、加筆していきたい。

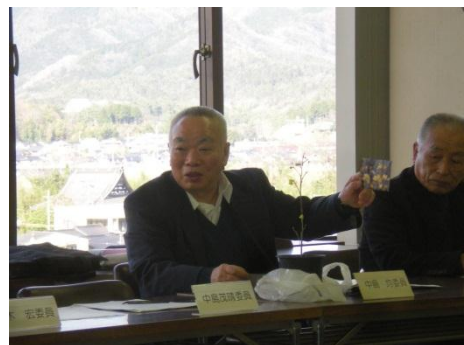
(中島委員)：四国のトサミズキが生えている地域も蛇紋岩質である。

(岩間委員)：モデルフォレストの一環として、佛性寺地区が主体となってトチの木を植えている。

鹿や熊の餌にする為に植える。トチは成長が早いですが、春から夏にかけては草刈り等の管理が必要となる。

(岩佐委員)：与謝野町からイベントのお知らせがよくあり、チラシには「世界一のタニウツギ」と書いてある。どんなものなのか見てみたい。

大江山グリーンロッジ等が積極的に、冬季間のお客さんをお呼びするような企画をすれば思う。山が好きな人は多いが、ガイドをする人が少ない。



面白い山の観光コースがたくさんあるので、市と大江観光がタイアップしてはどうか。

(岩間委員)：今朝の新聞で読んだが、海の魚は山を綺麗にしないと獲れないとのことだった。森林育成は、漁場の潤いにも影響する。その意味でも千年の森の活動は続けて行かなければならない。

(正木委員)：三岳山は人工林が多いが手入れが出来ていない。昭和30年の国策で植林されたが大半がそのままである。個人ではどうにもならない。山が荒れることから起こる災害が心配だ。山が荒れて木の実がある木がなくなると熊も食べる物がなく人里に下りてくる。手入れをすると、動物も住みやすくなるはずだ。

(事務局)：40年の造林計画を昨年4月に見直した。今後は間伐事業に重点を置く。

#### ●閉会挨拶

(村上委員)：忙しい中出席された方々に感謝したい。平成24年事業報告・平成25年度事業計画、協議会の見直し案を審議して了解していただいた。挿し木した日向水木の苗からも花が咲き、千年の森の取組みが地域の弾みになっている。

大江山や三岳山の名勝指定の検討がされている。

最近、新聞で上宮津小の緑の少年団の取組みが大きく取り上げられた。

森本会長のアドバイスにもあったが、シカの被害をなんとかしなくてはならない。シカは食べるとおいしいという事が知られていない。

大江山は水源かん養林であり、それを市民に啓蒙していかなければならない。

